

市 営 住 宅 入 居 申 込 書

(表面) 令和 年 月 日

諫早市長 様 下記のとおり市営住宅の入居申込みをします。 なお、申込書に虚偽の記載があるときには、無効とされても異議を申しません。 郵便番号 現住所 市 町 番 号 郡 村 番地 (フリガナ) 氏 名 自 宅(TEL) 勤務先(TEL)							申 込 住 宅 名	
							※受付番号	※結果
同居親族	続柄	(フリガナ)氏 名	生年月日	年 齢	職 業 (勤務先)	勤 務 先 の 電 話 番 号	過去1年間の 収入の有無	備 考
		個人番号						
	本人		・ ・					
			・ ・					
			・ ・					
			・ ・					
別居の 扶養家族		・ ・						
※ 収 入 額 の 計 算								
収 入 額	収入のある者の氏 名	年 間 総 収 入 額	所得税法の控除後の1年間総所得	収入のある者の氏 名	年 間 総 収 入 額	所得税法の控除後の1年間総所得		
①合計所得金額 円								
※ 控 除 額	控 除 の 種 類	控 除 額		該 当 者 数		控 除 金 額		
	扶 養 (同 居) 控 除		×		=		ア	
	扶 養 (遠 隔 地) 控 除		×		=		イ	
	特 定 扶 養 控 除		×		=		ウ	
	老 人 扶 養 控 除		×		=		エ	
	障 害 者 控 除		×		=		オ	
	特 別 障 害 者 控 除		×		=		カ	
	寡 婦 控 除		×		=		キ	
	ひ と り 親 控 除		×		=		ク	
所 得 調 整 控 除		×		=		ケ		
②合計控除金額(ア+イ+ウ+エ+オ+カ+キ+ク+ケ)= 円								
※収入基準認定額		$\frac{①-②}{12} =$		$\frac{(\quad)-(\quad)}{12} =$		円		

※印欄には記入しないでください。

(裏面)

住宅困窮の現況		該当事項について、その事項に○印をつけ、右欄にも所要事項を記入してください。			
1 住宅以外の建物又は場所に居住している。		倉庫、事務所、納屋、その他()			
2 保安上危険又は衛生上有害な状態にある住宅に居住している。		老朽住宅、仮設住宅、その他()			
3 他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。現在の住宅の規模・間取りと世帯員との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にある。 (借家・間借・下宿・寮・その他)		便所(専用・共用、種別：水洗・汲取り・その他) 風呂(専用・共用) 炊事(専用・共用) 住宅の出入口(専用・共用) 部屋 室、畳 帖			
4 同居しようとする親族があるが分散して生活している。 (婚姻の届出はしていないが、事実上婚姻関係にある者)		別居親族とその別居先 氏 名 住 所			
5 正当な立退要求をうけているが立退先がない。		立退期限 年 月 迄 立退理由 都市計画、区画整理、家主の使用 その他()			
6 勤務先から著しく遠隔地に居住している。		通勤時間 徒歩 分 片道 バス その他乗物			
7 毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。		家賃 円 権利金等 円			
8 婚約が成立しているが住宅がないため、結婚がのびている。		婚約成立 年 月 日 挙式予定 年 月 日			
9 その他特殊事情(簡略に記入のこと)					
申込者が、過去に、都道府県又は市区町村が住民に賃貸する住宅に暮らしたことがある場合のみ、その当時暮らしていた住宅の名称等を記入してください。 都・道・府・県 市・区・町・村 営 住宅(退去 年) その当時の家賃の支払い状況についてお答えください。 (1) 現在も滞納がある (2) 滞納がない					
車の所有	有・無	自家用・営業用・その他	車 種	普通・軽	ナンバー
◎ 申込書記入等の注意事項 1 太線内の※印欄は記入しないでください。 2 申込資格及び提出書類等については「入居者募集の案内」をお読みください。					

誓 約 書

以下の該当するものについて、□の中にレ印を記入してください。

一つでも該当しないものがある場合は、申込みをすることができません。

- ☐ 持ち家がない。
- ☐ 市内及び隣接市の県営・市営住宅の入居者ではない（ただし、入居名義人の同居親族が、婚姻等により世帯分離する場合を除く。）。
- ☐ 市町村民税及び国民健康保険料（税）並びに公営住宅等の家賃の滞納がない。
- ☐ 入居しようとする者全員が暴力団員ではない。
- ☐ 夫婦別居または被扶養者だけでの入居申込ではない。
- ☐ 同居する親族（事実上婚姻関係にある者及び婚約の予約者を含む）がある。
または、次のいずれかに該当し自活できる単身者（必要な介護を受けることで、単身で生活が可能な場合を含む。）である。
 - ☐ 60歳以上である。
 - ☐ 身体障害者手帳1級～4級を持っている。
 - ☐ 精神障害者保健福祉手帳1～3級を持っている。
 - ☐ 精神障害者の程度に相当する療育手帳A1～B2を持っている。
 - ☐ 生活保護を受けている。
 - ☐ 諫早市市営住宅条例施行規則に定める配偶者暴力防止法の規定に該当する。
- ☐ 所得月額（世帯合計）が次のどちらかに該当する。
 - ☐ 158,000円以下（一般世帯）
 - ☐ 214,000円以下（裁量世帯）

裁量世帯とは、次のいずれかに該当する世帯

- ・ 60歳以上の者だけの世帯、または60歳以上の者と18歳未満の者だけの世帯
- ・ 小学校就学前の子どもがいる世帯
- ・ 身体障害者手帳1級～4級を保有している世帯
- ・ 精神障害者保健福祉手帳1級～2級を保有している世帯
- ・ 精神障害者の程度に相当する療育手帳A1～B1を保有している世帯
- ・ 戦傷病者、被爆者手帳を保有している世帯

- ☐ 入居決定後は、入居者と同程度以上の収入を有する連帯保証人（親族）を1名確保できる。または緊急連絡人を1名確保できる。

当選後に、上記の入居資格を満たしていないことが判明した場合、及び入居申込書の記載事項が事実と違うことが判明した場合は、当選を無効とされても異議を申し立てません。

令和 年 月 日

申込者

同意書

私は、入居申込に伴い、諫早市長が入居の資格の確認のため必要な地方税関係情報等を取得するため、関係官公署に照会することに同意します。

令和 年 月 日

(申込者)

住 所：

氏 名：

(同居しようとする者)

住 所：

氏 名：

住 所：

氏 名：

住 所：

氏 名：

住 所

氏 名：

住 所

氏 名：

※入居される方全員の氏名を記入してください（15歳未満を除く。）。

※本人直筆をお願いします。

※令和5年1月2日以降、就職・転職・事業開始された方は、勤務、開業した月から現在までの各月毎の給与明細書又は収支明細証明書を提出して下さい。

同意書

令和 年 月 日

諫早市長 様

住 所

申込者

氏 名

入居申込者及び同居しようとする者が「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に規定する暴力団員に該当するか否かについて、市が諫早警察署に照会することについて同意します。

また、暴力団員であることが判明した場合は、市が入居申込を取り消すことについて、なんら異議を申し立てません。

記

申込者 及び 同居しようとする者	続柄	氏名	生年月日	年齢
	本人		T・S H・R	
			T・S H・R	
			T・S H・R	
			T・S H・R	
			T・S H・R	

※入居される方全員の氏名を記入してください（15歳未満を除く。）。

※本人直筆をお願いします。

婚 約 証 明 書

申込者 氏 名 _____

住 所 _____

婚約者 氏 名 _____

住 所 _____

上記の両名は、令和 年 月 日婚約し、令和 年 月 日入籍
予定であることを証明します。なお、入籍後は戸籍謄本を持参のうえ報告します。

令和 年 月 日

申込者の親族 氏 名 _____

(続柄) 住 所 _____

婚約者の親族 氏 名 _____

(続柄) 住 所 _____